

魚の城下町

羅臼町広報誌

みんなが主役のまち

1
2025

No. 328

町ホームページ



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)



公式LINE



祝令和7年羅臼町20歳のつどい



新たな門出を迎えて ～ 令和7年羅臼町20歳のつどい ～

今月の主な話題

- 新年のあいさつ 2
- 令和6年度「税に関する作品」表彰式 3
- 出かけてみよう！通いの場 4・5

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。皆様とともに新しい年を迎えることができましたことを、心から嬉しく思います。

町民の皆様には、日頃より町行政の推進に對しまして、深いご理解とご協力、ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、当町の基幹産業であります漁業におきましては、秋サケにおいては単価の高騰もあり前年より漁獲高は増加しましたが、魚種によつては、著しい水揚げの減少や魚種変換、羅臼昆布につきましては、海水温の上昇により育成状況が悪化し生産量が減少していること、緊迫するロシア情勢も含めて、漁協と情報共有をしながら必要な対策を講じてまいります。

地域課題に目を向けますと、知床らうす国保診療所につきましては、今後も孝仁会との連携を深め地域医療の強化に努めてまいります。通院や町内での買い物のための移動手段の確保についても、地域の実状に合った公共交通のあり方を考えながら適切に整備してまいります。

一方、観光振興につきましては、昨年は第1回知床らうす産業祭羅来楽が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、町外からも大変多くの方にご来場いただき、好評を得ており、実行委員会をはじめ町民各位に對しまして深く感謝申し上げます。

今年も9月27日、28日に第2回知床らうす産業祭羅来楽の開催が決定しておりますので、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

また昨年、知床国立公園が指定60年となり、更には今年、知床世界自然遺産登録20年の節目を迎えます。

関係機関である環境省、林野庁、北海道と、斜里町及び羅臼町の行政5者が連携し、昨年より2年間にわたつて各種周年記念事業を開催中であり、今年には「知床世界自然遺産登録20周年記念フォーラム」が開催予定となっております。全国の世界自然遺産を抱える自治体で組織しております「世界自然遺産5地域会議」により、5月6日・6月5日の2日にわたり、大阪・関西万博への参加が決定いたしました。

日本の世界自然遺産地域の取り組みを世界にPRする絶好の場として捉え、知床の自然的価値や、この間、発展してきた自然体験などの良質なエコツーリズム、自主ルールやリスク管理についても広く発信してまいります。

結びになりますが、令和7年も様々な機会を通じ、羅臼町を全国にアピールすると共に福祉や子育て政策を充実させ、防災・減災対策に取り組み、町民の皆様が安心して過ごせるまちづくりに尽力してまいります。

町民の皆様、そして、羅臼町を愛し応援して下さる皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和七年元旦 羅臼町長 湊屋 総

令和6年度

「税に関する作品」表彰式

羅臼町と根室税務署合同による小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が令和6年11月22日(金)に開催されました。「税に関する作品」の募集は、租税教育の一環として次代を担う児童・生徒に税への理解と関心を持ってもらうことを目的に羅臼町（羅臼町租税教育推進協議会）や国税庁及び関係団体の主催により実施されているもので、羅臼町内からは作文と書道を合わせて総数で49名から応募があり、主催団体ごとにそれぞれ厳正な審査を経て次のとおり入賞者が決定し、この日の表彰となりました。各入賞者は次のとおりです

また、知床未来中学校が租税教育推進校等表彰として根室税務署長賞を受賞しました。みなさん、おめでとうございます。

なお、入賞作品につきましては、11月25日(月)～12月8日(日)まで、らうすぽ1階において作品展示を行いました。

羅臼町（羅臼町租税教育推進協議会）主催

< 羅臼町「中学生の税に関する作文」 >

応募総数24名（知床未来中学校3年生）

最優秀賞…野戸美沙希さん

優秀賞…芦崎 凧葉さん / 木坂 羽那さん

佳作…伏見 柚乃さん / 宮下あかりさん

< 羅臼町「高校生の税に関する作文」 >

応募総数23名（羅臼高等学校1年生）

最優秀賞…島倉 果歩さん

優秀賞…増川 寧音さん / 山下 史華さん

佳作…奥山 凜さん / 斉藤 颯大さん



根室税務署所管（主催：税を考える週間推進協議会、全国納税貯蓄組合連合会・国税庁）

< 「小学生の税に関する書道」 >

応募総数2名

羅臼町長賞…井上 莉愛さん（春小6年）

税を考える週間推進協議会特別賞…西川 桜愛さん（羅小5年）

< 「中学生の税についての作文」 >

応募総数24名

全国納税貯蓄組合連合会長賞…芦崎 凧葉さん（知中3年）

根室管内納税貯蓄組合連合会長賞…伏見 柚乃さん（知中3年）

根室税務署長賞…木坂 羽那さん（知中3年）

< 「高校生の税についての作文」 >

応募総数23名

根室税務署長賞…増川 寧音さん（羅高1年）

< 租税教育推進校等表彰 >

根室税務署長賞…知床未来中学校



都合により、表彰式には出席できなかった羅臼高等学校の方々には、後日、羅臼高等学校長より表彰状が伝達されました。



出かけてみよう!

通いの場

歳を重ねても元気にいきいき過ごす秘訣は何ですか？

「今日は一歩も外に出なかつた…」、「誰とも会話をしなかつた…」、そんな日が増えるべく少なくなることを願い、気軽に立ち寄れる「居場所」が羅臼町でも増えていきます。出かける場所や用事のある日を増やして、楽しく生きがいのある生活を送るために、通いの場を活用してみませんか？今回はそんな羅臼町内の通いの場を紹介します。

いきいきサロン

いきいきサロンは社会福祉協議会が町の委託を受けて町内3か所で毎月1回運営しています。毎月約20人程が参加しており、体操や楽しいゲーム、レクリエーションを通じて、仲間と話をしたり、声を出して笑ったりして楽しんでいきます。今年は、バス遠足で清里町にも出かけました。



いきいきサロンではゲームを通じて交流を楽しんでいます

ぴんぴんきらり☆いきいき健康教室

健やかなからだをつくるために運動はとても大切です。町民体育館らうすぽを会場に週に1回、運動の教室が開催されています。運動の強度によってコースが分かれていますので、ご自分のからだの状態に合わせての参加が可能です。



いきいきコースはストレッチでしっかり準備運動からスタート

ふまねっととおしゃべりの広場

ふまねっと運動とは50センチ四方のマス目でできた大きな網を踏まないようにゆっくりと慎重に歩く運動で、杖歩行や虚弱な方も楽しめます。



網をよく見て踏まないように皆さん真剣です



健康コースはリハビリ療法士と行います

クリオネの会というボランティアグループが中心となり、「自分のために」が「みんなのために」とらうすぽと八木浜福祉館で行っています。自分達も楽しむが Motto で今年ランチ付きの会も開催しました。



ふまねっとの後にみんなでランチ

ふれあいサロン

ふれあいサロンは老人クラブ連合会が中心になって、麻雀や宝引きなど誰かと一緒にないと楽しめない活動をしています。自分達で会費を集めて景品を出すなど、楽しむ方法はお手のもの。会場はいつも笑い声であふれています。



小さな頃から親しんできた宝引き☆
縄の扱いはお手の物です!!

あずまし茶屋

認知症の人やその家族、知人、近所の方などが気軽に集まり、和やかな雰囲気のもと交流を楽しむ場として、月に一回開催されています。楽しくおしゃべりするほか、地域包括支援センターの専門職に認知症についての悩みや不安などを気軽に相談することもできます。



通いの場	いつ	場 所	問合せ先	
いきいきサロン	各会場月1回 (水曜日)	麻布町会館 らうすぽ 共栄町会館	社会福祉協議会	87-3243
ぴんぴんきらり いきいき健康教室	月1～4回 (火曜日)	らうすぽ	NPO法人らいず	85-7715
ふれあいサロン	月1回 (木曜日)	らうすぽ	社会福祉協議会	87-3243
ふまねっとと おしゃべりの広場	月1～2回 (月、木曜日)	らうすぽ 八木浜福祉館	役場保健福祉課	87-2161
あずまし茶屋	月1回	役場	地域包括支援センター	87-5880

通いの場の 紹介動画完成!

今回紹介した通いの場の紹介動画が完成しました!

こちら是非ご覧下さい!!



【保健福祉課 TEL 87-2161】

楽しく身体を動かす、役割を持つ……介護予防のカタチは人それぞれ。集える場所があること、話し相手がいること、困った時に助け合えることは高齢者が笑顔で過ごすために何より大切なことです。羅臼町の高齢者人口は1,456人で、人口の34%であり、3人に1人が高齢者となっています(R6.11月末)。

「介護予防なんて関係ない……」
と書いている方にもこの特集を是非読んでいただき、将来の自分のため、また、ご家族や周囲の高齢者のために今できることは何かを考えるきっかけにしたいだければ幸いです。

漬物のおいしい季節ですね



冬になると漬物や山漬けなど、塩を使った保存食を口にする機会が増えますね。言わんとしていることはお気づきかもしれませんが、そう、塩分摂取が多くなるシーズンの到来です！

町内からもご協力頂きました「令和4年度健康づくり道民調査」の結果から、道民は調味料に次いで魚介類からの塩分摂取が多いことがわかりました。羅臼の魚はほかの地域よりサイズが大きいので、塩の摂り方が多いことが考えられます。更に保存食になるとより塩分が…となるわけです。

ただ、保存食の製造で長く培われた習慣や伝承は、食文化としての側面もあります。減塩は体に必要なことですが、この技術を否定してしまうことは悲しいですね。食べる際は塩分を抜いて、作る際は伝統的な方法+現代の技術（冷蔵や空気に触れさせない等）を用い、体に入ってくる塩分をできるだけ減らして、保存食を楽しんでください。

一方で最近の日本人全体の傾向は、調理済み加工食品（中食）や外食の利用で塩分摂取が増えているようです。この状況に対応するために、日本高血圧学会では、適正でおいしい減塩食品の普及を目的に、『減塩食品リスト』をホームページに掲載しています。2023年度の掲載品によって減った食塩は1,148tで、大型ダンプ約115台分に相当します。それでも日本人の塩分摂取量はまだ多いのが現状です。しょっぱいって美味しいですよ…ですけど…ね。減塩しませんか？



【お問合せ先：保健福祉課 Tel87-2161】

子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは月～金
9:30～11:30まで
火・水は午後も開放！



子育て支援センター『ありんこ』では毎年クリスマス会をおこなっています。サンタさんがプレゼントをもってきてくれたり、ゲームや製作をして楽しみましたよ！

♪2月・3月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

2月3日(月)ママの日♪	2月5日(水)春松幼稚園訪問	2月7日(金)すくすく広場
2月12日(水)運動遊び	2月13日(木)絵本作り	2月14日(金)絵本読み聞かせ
2月19日(水)羅臼幼稚園訪問	2月26日(水)ありんこ広場	2月28日(金)のびのび広場
3月3日(月)ママの日♪	3月5日(水)お別れ会	3月7日(金)すくすく広場
3月12日(水)かかわり遊び	3月14日(金)のびのび広場	3月17日(月)計測
3月19日(水)ありんこ広場	3月21日(金)絵本読み聞かせ	3月26日(水)ありんこ広場

*お別れ会については事前に申し込みが必要ですのでお問い合わせください。

*毎週火・水・木曜日の13時～16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込みください。

*お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 Tel 88-1515

知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

木島所長より Vol.22

町民のみなさん、あけましておめでとうございます

今回は、みなさんに加齢と病気の一般的な説明をしようと思います。

病気は大きく分けると、短期間で起こる変化が原因の病気と長期間で起こる変化が原因の病気があります。短期間で起こる病気の代表が感染症です。かぜをひくのは突然で、何らかの変化が起こっても元通りに治ります。

それに対して長期間の変化が原因の病気の代表が動脈硬化や運動器の変性疾患（高齢者の膝、肩、腰の痛みの原因の大半）です。動脈硬化は喫煙、高血圧、糖尿病、脂質異常、肥満、運動不足などの生活習慣病が長期間続いた結果起こります。動脈硬化は一方通行で進行し、内臓への血流が不十分になった結果として脳卒中や虚血性心疾患などが起こります。

高血圧、糖尿病、脂質異常といった生活習慣病は長期間の食習慣、運動習慣が原因であり、診断されたときにはすでに動脈硬化が進んでいて治すことはできません。たとえ血圧や血糖値などを薬で正常にしても、虚血性心疾患や脳卒中のような病気はやはり高確率で発生します。高血圧、糖尿病、脂質異常に対する薬物治療は、それらの重大な病気の発生確率を下げる目的で行っており、薬を中断することは副作用がない限りおすすめできません。

さらに喫煙は動脈硬化の進行のみならず、がんの発症や肺機能低下に最も悪い影響を与えていて、禁煙しても低下した肺機能は回復しませんし、がんも起こりやすい状況が長期間続きます。

こうした背景から、生活習慣病の治療をきちんと続けて頂きたいですし、そもそも発症しないために、「喫煙をしない」、「食事の内容を見直す」、「運動をする」ことをおすすめしています。

知床らうす国保診療所では、上記のような生活習慣病や関節痛などの慢性疾患についてのかかりつけ医機能、および急病やけがに対する救急医療機能を果たすよう職員一同努めております。

本年もどうぞよろしく申し上げます。



診療所よりお知らせ

知床らうす国保診療所では、診療所からのお知らせや活動（イベント）等、定期的にフェイスブックにて情報発信しています。

またブログも随時掲載しています。

羅臼町のSNSでもフェイスブック、ブログの更新のお知らせがありますので是非ご覧ください。



【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 TEL87-2116】



令和7年

羅臼町

20歳のつどい

令和7年1月7日(火)春松小学校を会場に「令和7年羅臼町20歳のつどい」を挙行いたしました。会場では、久しぶりに会う友人との再会に笑顔があふれ、楽しいひと時を過ごした1日となりました。

記念講演では、インフルエンサー「横田久世」さんにご講演いただき、これから社会にすすむ参加者に向けて希望あるメッセージを送っていただきました。社会人になり、大きく立ちほだかる困難な状況にどう立ち向かっていくのか参加者にとって大きなヒントが見つかる記念講演となりました。



第6回

「らうす」が開催されました！

令和7年1月9日(木)羅臼町立春松小学校を会場に「第6回らうす」が開催されました。当日は約80名のお客様が来場したほか、YouTubeでのライブ配信で44名の方が視聴され、大いに盛り上がりました。今年は、代表曲「青いベンチ」でお馴染みの「サスケ」さんが出演され、素敵な歌声に会場中が感動に包まれました。今回のらうすとらうす！も高校生が主体となった実行委員会を立ち上げ、自分たちの活動テーマを「楽しくHighになるう〜」とし、会場にきたお客さんやスタッフもみんなが楽しめるよう当日まで取り組んできました。これからも高校生が主体となった実行委員会が一生涯に取組んでいく姿を通して、羅臼町に元気を与え続けてほしいと願います。



【お問合せ先：社会教育課 TEL87-2004】



こぐまちゃんサークルによる読み聞かせ

ご参加ありがとうございました！ 約5年振りの ちいさい子のおはなし会

令和6年11月30日(土)に、羅臼町図書館2階多目的室にて、『令和6年度ちいさい子のおはなし会』を実施し、幼児7名と保護者6名の計13名にご参加いただきました。

『ほっこりあったかふゆのえほん』というテーマで、読み聞かせサークル『こぐまちゃんサークル』と子育て支援センター『ありんこ』の先生にご協力いただき、読み聞かせや手遊び、親子でのふれあい遊びを行いました。



親子でのふれあい遊び

読み聞かせでは、雪がテーマの絵本やクリスマススの絵本など5冊の読み聞かせを行いました。赤ちゃんから幼稚園のお兄ちゃんまでの子どもたちがいました。どのお子さんも絵本をじつと見て、集中して読み聞かせを聞いていました。

親子でのふれあい遊びでは、誰でもできる実践しやすい遊びを行い、お母さんも子どもたちも終始楽しそうな様子が見られ、笑顔の溢れる温かい時間となりました。

オリジナル通帳が大好評!!
『読書通帳サービス』

令和6年11月より開始した『読書通帳サービス』ですが、大好評となっており、連日発行のお申込みをいただいています。図書館の利用登録をされている方は、町内・町外問わず、無料で即日発行できますので、ぜひ利用者カードをご持参の上、ご来館ください！
(新規の利用登録の場合は、後日発行となります)



ごとうまきこさんデザインのイラストを使用したオリジナル通帳

読書通帳サービスってなに？

自分が借りた本の記録を、専用の通帳で残していくことができます。サービスです。(通帳発行後からの貸出記録が記録できます)

図書館等へのご寄付を
いただきました

町内外から図書館等へのご寄付をいただきましたので、ご紹介いたします。

【釧路信用組合 様】

図書館の図書充実のため

【山中 伸行 様】

図書館の図書充実のため

【株式会社吉岡経営センター 様】

【税理士法人日本会計グループ 様】

知床未来中学校及び図書館の図書充実のため

いただいたご寄付は、図書館・知床未来中学校の図書充実のために活用いたします。
温かいお心遣いをありがとうございました。

温かいお心遣い
ありがとうございます！



雪崩について知ろう

厳冬期(12月下旬～2月)、残雪期(3月～5月上旬)に入ると雪崩が発生する危険性が高まります。民家のすぐ後ろに山や崖がそびえている当町で、雪崩によって様々な被害が発生していることは、皆さんの記憶にも新しいかと思えます。

雪崩の危険性が高い場所には雪崩防止柵などが設置されていますが、すべての被害を完全に防ぎきることは難しいでしょう。

雪崩の種類、起きやすい場所、前兆を知っておくことは、自分や周りの人が被害に遭わないための1つの対策となります。レクリエーションや仕事などで冬山に登る際にもきっと役立つ情報なので、ぜひ心に留めておいてください。

雪崩の種類

◎表層雪崩

- ・新雪の層が、古い積雪の上を滑り落ちる現象。
- ・気温が下がって、短時間に多量の降雪があった時に発生しやすくなる。
- ・1月から2月に特に警戒が必要。
- ・流下スピードは時速100～200km

◎全層雪崩

- ・古い積雪と新雪を合わせた硬くて重い雪の層全体が地表面を滑り落ちる現象。
- ・暖かい春先や、フェーン現象で暖気によって積雪が溶けた時に発生しやすくなる。
- ・春先に警戒が必要。
- ・流下スピードは時速40～80km

雪崩が発生しやすい場所

- ・斜面の勾配が30度以上の場所(スキー場の上級者コース並み)
- ・低木やかん木、土がむき出しの場所や草地などのまばらな植生の斜面。特にササや草に覆われた斜面は滑りやすく、裸地より危険性が高いとされている。
- ・地震、銃声などの振動や、雪庇や樹木からの落雪によっても雪崩の危険性が高まる。

雪崩が起きる前兆

◎雪庇(せっぴ)・巻きだれ

山の尾根からの雪の張り出し。
張り出した部分が落下することが原因で雪崩が発生する可能性がある。
また、雪崩防止柵からの張り出し(巻きだれ)も同様に注意が必要。



◎雪割れ(クラック)

斜面にできた雪の裂け目。
積もっていた雪が緩み、少しずつ動き出そうとしている状態。



◎雪しわ

ふやけた指先のようなシワ状の雪の模様。
積もっていた雪が緩み、少しずつ動き出そうとしている状態。

◎スノーボール

斜面を転がり落ちたような雪の塊。
雪庇などの一部が落ちてきたもので、多く見られるときは要注意。

わたしたちが地域おこし協力隊です

「羅臼のときめき@新年！」



あけましておめでとうございます。みなさんはどんな2024年でしたか？個人的に今まで以上にあっという間に過ぎた1年でした。イベントや修学旅行の受入れなど様々なことを経験させていただき、地域のみなさんとの交流も多く充実した年となりました。さて、今年3月で地域おこし協力隊が任期満了となります。任期いっぱい、変わらず自分らしく活動していきたいと思えます。みなさんにとっても自分にとっても良い1年になりますように！今年もよろしくお祈りします☺（産業創生課地域おこし協力隊：新倉）



「時間が過ぎるのが早すぎる問題」

皆様、新年明けましておめでとうございます。実はこの記事を書いているのは発行の数か月前なのですが（笑）

さて、松法漁港で「ウニめちゃうちゃ美味しいんですけど～!!」と言いながら吹雪の中、漁師さんに撮影取材をさせていただいたのがつい最近のことのように感じております（笑）さてさて、私事ですが今年は町内外で写真展を開催させていただく予定です。まずは2月に大地みらい信用金庫様の2階をお借りして開催します。これまで町内で撮影してきた数十点を展示する予定ですので、ぜひお立ち寄りいただけたらと思います。詳細はまた別途ご案内させていただきます。それでは、本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。（企画財政課地域おこし協力隊：近藤）



「サーモンフィッシング」

こんにちは、10月から地域おこし協力隊、ガイドとして活動している笹崎です。昨年10月に海外からのお客様をサケ釣りにご案内しました。アメリカと韓国からやって来た女子旅2人組。北海道も釣りも全くの初体験との事での心配。道具の使い方の説明から始めますが、最初は全く仕掛けが思ったところには飛んで行きません。それでも根気よく続けて最終的には自分でしっかり仕掛けを遠くまで飛ばせるようになったその時、念願のサケが掛かってくれました。



その時の二人の大興奮たるや、見ているこちらでも嬉しくなりました。

「今回の旅行で一番の忘れられない思い出になった。次回は友達を誘ってまた是非挑戦したい！」との事でした。

（産業創生課地域おこし協力隊：笹崎）



「人生初めての雪道運転」

－5℃の世界、高く積もった雪、初めて体験するまるで別世界。まさか、12月初旬にこんなに積もるとは思っておらず！元々パーパードライバーだったので、緊張しましたがなんとか無事でした笑

夜や早朝から除雪してくれているみなさんには本当に感謝です。

せっかくなら雪見風呂を体験したい！と思い「熊の湯」に向かったら風が強い日で、ホワイトアウトになりかけました。雪だけじゃなくて、風にも注意だと学びました。

また、先日羅臼小での料理教室のお手伝いに参加させてもらい、鱈のフィッシュバーガーのふわっふわフライに感動！人生で一番美味しかったです。羅臼の食材と浜の母ちゃんのみなさんの掛け合わせは絶品でした。

シンとした冷たい空気の中、雪と共に見る羅臼の朝日は最高！流氷の到着が楽しみです！

（企画財政課地域おこし協力隊：生田目）



「知床峠はファンタジー映画」

ただ今、映画制作の準備中です。羅臼を中心に道東でロケハンをしています、見る度に違う色で豊かな表情を持つ知床の海・山・空は、芸術の源泉のようです。

秋に撮影で訪れた知床峠はファンタジー映画のようで、異世界から物語ってくる迫力を感じました。

野生動物との出会いも嬉しいですね。北の大地で生き生きとした姿を見ていると、北アイルランド最北のラスリン島で動物と会えた感動が蘇ってきます。そこでは青い目のノウサギ“Golden Hare”を何度も見たのですが、知床でエゾユキウサギとはまだ会えていません…

2月はいよいよ流氷の季節です。野生動物と氷の世界を目にしたとき、どんな芸術が降ってくるのか、期待が高まりますね！

（企画財政課地域おこし協力隊：谷原）





令和6年11月3日(日)

秋の叙勲 瑞宝単光章 堺 正利氏

昭和44年に羅臼町消防団に入団以来、35年余にわたり幾多の災害に出動し、被害の軽減、防除に大きく貢献するとともに、地域住民の防火意識の向上、啓蒙運動に積極的に取り組まれました。また団員相互の融和を図り、訓練では熱心に後輩団員の指導を行うなど、多岐にわたる活躍が認められ、瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。



令和6年11月3日(日)・28日(木)・29日(金)

～子どもの発育・発達のための取組み～ 子どもの自律・親育ち応援チーム「緒むすび」

今年度の子ども自律・親育ち応援チーム緒むすびは、子どもとメディアやデジタル端末との関わり方についての啓発等に注力して活動をしてきました。その活動の一部をご紹介します。



天秤と滑車の仕掛け作り



す。

11月3日に行われた羅臼町総合文化祭子ども祭り会場で、親子体験型講演会として「STEAM教育プログラム“ステモン”」を開催いたしました。ブロックを使った仕掛け

作りや球体ロボットのプログラミングなど、普段はなかなかできない体験を通じて、科学の面白さや最先端の技術を子どもたちに知ってもらえる機会となりました。

また、子どもとメディア北海道副代表である中谷通恵氏を招聘し、11月28日～29日の2日間、町内小中学校でメディアとの関わり方やその危険性などについての授業を実施しました。ネット依存やトラブルの回避には寝る一時間前には使用をやめて、メディア機器を寝る部屋に持ち込まずしっかり睡眠をとること、自分でやめられないときはおうちの人に協力してもらうことなど子どもたち目線の内容でお話してくださいました。

来年度も家庭教育への支援を中心とした活動を展開していきますので、興味がある方は緒むすびが主催する講演会などに是非ご参加ください。



中谷氏の授業の様子



令和6年12月10日(火)

令和6年度 地方教育行政功労者表彰 前教育委員 萬屋志都子氏

文部科学省では、地方教育行政において特に顕著な功績のある教育委員に対して地方教育功労者表彰を行っています。

萬屋氏は、平成18年1月に羅臼町教育委員に就任し、令和5年9月に退任するまでの17年9ヵ月にわたり、幼稚園から高校までが連携した「幼小中高一貫教育」を推進されるなど、当町の教育行政の推進に尽力された功績により地方教育功労者表彰を受賞されました。おめでとうございます。



令和6年12月13日(金)

認知症を学びました



「認知症についての座談会」がらうすぽを会場に開催され28名の方が参加しました。

認知症の基礎知識や関わり方などを学んだ後に、自分の介護の経験や気になる近所の方のことなどをざっ

くばらんに話し合うと、「本人も不安だけど、一緒に暮らす家族も大変。だから周りも助けてあげられるそんな地域になったら良いね」との声が聞かれました。

町では認知症の方とその家族を支える「チームオレンジ」の活動を開始します。興味のある方は地域包括支援センターまでご連絡ください。

【お問合せ先：孝仁会羅臼町地域包括支援センター Tel.87-5880】



令和6年12月15日(日)

羅臼のふつうは、日本のごちそう ～知床らうす特産品町民還元即売会を開催～

昨年度に引き続き、役場1階会議室及び町民ホールで知床らうすブランド認証品を含む羅臼町の特産品を販売する展示即売会を開催し、大盛況となりました。

当日は販売の他にもガラポン抽選会を行い老若男女問わず、楽しむ姿が見受けられました。また、今年は鹿追町の乳製品や肉製品を販売し、特産品を通じて町同士の交流も実施されました。

今後も展示販売会以外にも羅臼産の特産品のPRを進めていく予定です。



TAXコラム

(税務担当通信)

町税の納税は、お済ですか？

12月25日で町税の最終納期が過ぎました。

まだ、納税していない方は、早急に納税されるようお知らせいたします。また、国保税の第8期分は1月31日、第9期分は2月28日が納期限となっておりますので、期限内に納税するよう併せてお知らせいたします。

なお、納期限を過ぎて納税した場合、遅れた日数に応じて延滞金が加算される場合がありますのでご注意ください。

町では、「公平・公明・公正」の観点から納税にも応じず、また納税誓約も履行しない滞納者に対しては、差押えなどの法的措置を執行し、収入確保に努めておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

償却資産申告書の提出は忘れずに！

昨年末、償却資産をお持ちの方や法人に通知いたしました「償却資産申告書」の提出期限は、令和7年1月31日(金)となっております。まだ提出されていない方は、必要事項を記載のうえ、期限までに提出していただきますようお願いいたします。

なお、「個人番号又は法人番号(マイナンバー)」の記載欄が有りますので、忘れずに記載していただきますようお願いいたします。

詳しくは、償却資産申告書に同封の「償却資産申告書の書き方」をご覧ください。下記のお問合せ先へご連絡ください。

【1・2月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉 2月23日(日)

午前9時から午後5時まで

〈夜間窓口〉 1月31日(金)、2月28日(金)

午後7時まで

【お問合せ先：町民環境課 税務担当 TEL87-2113】



羅臼町
ゼロカーボン通信
vol.10

ゼロカーボンシティ(脱炭素社会)の実現に向け羅臼町では、一般家庭で使用する省エネ設備等の買い換え普及促進を図り、家庭から排出される二酸化炭素量の削減を目的として、「省エネ設備等普及促進事業補助金」制度を設けています。今回は省エネ給湯設備の設置・購入について紹介していきます。

省エネ給湯設備

【主な条件】

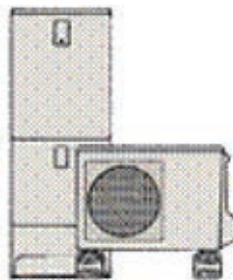
- ①既存住宅にエコキュート以外の給湯器からエコキュートを設置すること。(新築住宅は対象外)
- ②居住する住宅の給湯設備で使用する。

【補助額】

- ①対象経費の4分の1以内(千円未満切り捨て)
- ②最大10万円まで補助

【補助対象経費】

- ①エコキュートの購入に係る費用
 - ②工事に関する費用
 - ③その消費税及び地方消費税の額
- ※処分費用は対象外



省エネ設備等普及促進事業補助金の申請には各種条件がございますので、詳しい内容は、11月11日発行の町政だよりをご覧ください。下記のURLかQRコードからご確認ください。
<https://www.rausu-town.jp/pages/cat/97>



次回は、「冷蔵庫又は冷凍庫」をご紹介します。

ヒグマの対応状況をお知らせします

昨年は11、12月のクマの目撃・出没・対応は全くありませんでしたので、今年度1年間の総括をお伝えします。

7月までは、超大量出没だった一昨年とあまり変わらない頻度でクマ対応がありました。8月に入ってパッタリと目撃がなくなり、その後は知床横断道路などで数回の目撃があったのみでした。(一昨年の11～12月は、対応件数70件、駆除件数6件でした)



自動撮影カメラの画像。
夜は識別が難しい

今年度の総括

◆対応件数129件（前年度554件）

4月から7月までの対応が多く、8月以降は知床横断道路などでの対応が数回あり、夏場に対応数がピークとなる例年のパターンとは明らかに異なっていました。

◆駆除件数4件（前年度71件）

7月までの対応の多い時期に計4頭の捕獲があっただけでした。

■クマ対策用ドローンの配備と、自動撮影カメラとAIによるヒグマ検知システムの導入の準備が始まりました。このシステムは、町内に設置された自動撮影カメラにヒグマが撮影された場合に、AIが画像を識別して担当者のスマホなどに通知するものです。

クマ対策のお願い

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ごみは収集時間の直前に出すなど、クマを引き付けない対策に、みなさんのご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、クマの対応も適切に実施できなかつたり遅れたりすることになります。極力速やかな役場へのご連絡をお願いします。

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課(Tel: 87-2126)までご連絡ください。

自動車税種別割の 住所変更をお忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

■引っ越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください。次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・住所が変わったとき（変更登録）
- ・自動車を売買したとき（移転登録）
- ・自動車を使わなくなったとき（抹消登録）

令和7年度の自動車税種別割納税通知書を確認にお届けするために、3月中の手続きをお願いします。

■変更登録が間に合わないときは・・・道税ホームページの「**自動車税種別割住所変更手続**」から納税通知書の送付先の変更をしてください。

お問合せ先

札幌道税事務所 自動車税部
TEL 011-746-1190

札幌・東京らうす会を 募集しています！

「札幌らうす会」「東京らうす会」は、各地域に住む羅臼町出身者や、羅臼町を応援していただける方で構成される、生まれ育った羅臼を応援したい、羅臼の方々と交流を図りたいとの思いから、各イベントでのPR活動や交流会など様々な活動に取り組まれています。

近年は会員不足に悩まされており、事業の実施が難しくなっています。

皆様のご家族やご友人で札幌・東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたら、ぜひ紹介いただき羅臼を応援する「らうす会」の輪を広めていただけませんか。

また、両会と連携する地元の組織として、「故郷らうす協力会」も広報の送付や各会の総会へ参加し交流・情報交換などの活動を行っています。故郷らうす協力会へもぜひご参加いただければと思います。

ご紹介いただける場合は、各会へ直接ご連絡いただくか、産業創生課（故郷らうす協力会）でも受付しておりますので、気兼ねなくご連絡ください。

《お問い合わせ先》

- 札幌らうす会事務局 sapporo_rausukai@yahoo.co.jp
- 東京らうす会事務局 rausu@tokyo-rausu.jp
- 故郷らうす協力会事務局 産業創生課 TEL:0153-87-2126

おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)



人の動き

令和6年12月末現在 ()内は令和6年11月末対比

人口 4,265人 (-12) 男 2,158人(- 4)
世帯 2,003世帯(- 5) 女 2,107人(- 8)

◆表紙:令和7年20歳のつどい

令和7年1月7日に春松小学校を会場に、令和7年20歳のつどいが挙行されました。華やかな装いに身を包んだ対象者のみなさんは、人生の節目を迎えた喜びと、これからの未来への希望に満ちた晴れやかな表情を見せてくれました。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和7年1月号

編集/羅臼町 企画財政課 企画財政係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<https://www.rausu-town.jp>